



MotoGear.jp

<http://WWW.motogear.jp>

CBR250RRチタンフルエキ プリズム

この度は、弊社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。取り付け、取り扱いは本解説書をお読みいただき正しく取り扱ってください。万一、誤った取り付け、ご使用をされた場合トラブルの原因となる場合がございます。ご不明な点など御座いましたら、弊社までお問い合わせを下さい。

ご確認ください

1. 別紙のパーツリスト通りに部品が揃っているかご確認ください。
2. 本製品にはエキゾーストガスケットが付属されておりません。エキゾーストガスケットが必要な場合は、メーカー純正部品をご使用下さい。

取り付け

取り付け作業は、必ずエンジンが冷めている状態で行ってください。走行直後でなくとも、マフラーは非常に高温のままです。火傷の可能性があり大変危険です。

1. **取り付け前に、車体より純正のマフラーを取り外してください。**

サイドカウルは右側のみの取り外しでマフラーの取り外しは可能です。

ステップ下に純正のマフラーを固定しているラバーとカラーがありますが、脱落防止の為にチタンマフラーを取り付ける前にカラーを取り外して下さい。



2. エキゾーストパイプの取り付け

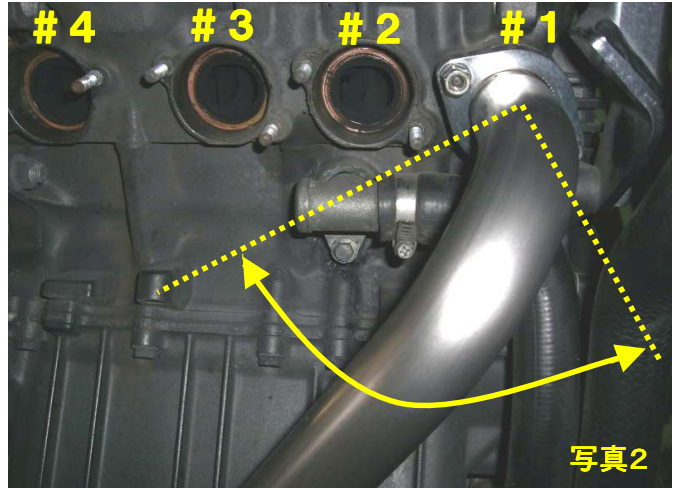
① 各エキゾーストパイプの確認

写真1のようにエキゾーストフランジのエンジン側に気筒番号を示す番号が刻印されています。
写真2を参考に、それぞれのエキゾーストパイプの取り付け位置をご確認ください。

※ 気筒番号は、進行方向に向かってバイクに跨り、左端から#1 #2となり、右端が#4となります。

② #1、#4のエキパイをエンジンに取り付けます。この時、写真2の矢印のようにエキパイが左右にスイングする程度の締め付けで仮絞めして下さい。

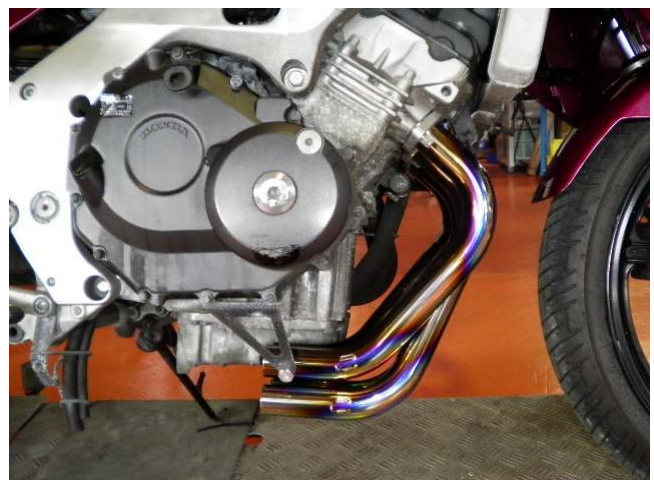
③ #2、#3のエキパイを②と同様に取り付けてください。



※上の写真はCBR250RRではありません。

3. テールパイプの取り付け

右下写真のようにエキパイを取り付け終わりましたら、左下写真のようにテールパイプを差し込みます。
エキパイとテールパイプを固定するマフラスプリングはまだ付けなくて下さい。



4. マフラステーの交換

シートカウルの右側のネジ(写真左下)を外し、カウル下のひっかけを引っ張って外すとカウルが少し浮きますので、その隙間からステーのネジを外してください。



カウルを引っ張って隙間を作ります。



5. ステーの交換（ラバーとカラーの入れ替え）

純正のステーからラバーとカラーを取り外し、付属のステーに移します。
ラバーとカラーを移したあとは、外した時と逆の手順でステーを車体に戻します。



6. サイレンサーの取り付け

- ① サイレンサーをテールパイプに挿入して、付属のSUSスプリングとサイレンサーバンドで固定します。
この時に、テールパイプとサイレンサー、サイレンサーと車体の位置関係が自然な位置になる様、仮組みのテールパイプを動かして調節してください。
サイレンサーとテールパイプ等の位置の調整が終わりましたら、仮止めだったエキパイをしっかりと締めて、各部のスプリングをかけて固定してください。



7.耐熱シートの取り付け

付属の断熱シートをテールパイプに近いホース部分に巻きつけます。（右ステップ下の所です。）
右下写真のように、ホースの裏側から断熱シートを巻いて、付属のタイラップで固定します。
タイラップの余分な分はカットしてください。



8.カウルステー延長カラーの取り付け

エキパイとカウルとの干渉を避けるため、カウルステーにカラーを入れます。
付属のアルミ製のスペシャルカラー（ネジ付き）をステーに取り付けます。
これで、各部部品の取り付けは完了です。



9.サイドカウルの取り付け

エキパイとの干渉を避ける為にカラーを入れたので、サイドカウル（右）の取り付けには若干のコツが必要です。

- ・まず、前方3箇所ネジを入れます。（完全には（硬くは）締めないで下さい。）左写真
- ・次に右下写真の部分のネジを入れます。手で引っ張って、穴位置を合わせて下さい。これもまた完全には締めず、最後の締めは残しておいて下さい。各部を完全に締めてしまうとカウルが動かなくなって、取り付けが困難になります。



- ・次に後方のネジを入れます。これもカウルを引っ張って、穴位置を合わせてネジを入れます。（左下写真）
- ・最後に中央部分の凸をラバーに差し込みます。（右下写真）



- ・各部ボルトを入れ終わりましたら、左側カウルとも接合して、仮止めだったボルトを最後まで締めてください。これで作業は終了です。

※カウルが取り付けにくいですが、エキパイとの干渉を避ける為ですので、どうかご了承下さい。

ご注意

1. エンジンを始動する前に、再度、各部のクリアランスを確認してください。特にシートカウルとサイレンサー、テールパイプとサイドカバー等は接触していなくても、5mm以上のクリアランスがあることを確認して下さい。クリアランスが確保できない場合は、写真6の予備穴でサイレンサーステーを車体に取り付けしてください。標準位置よりもクリアランスが大きくなります。
2. エンジン始動の前に、マフラーに取り付け時に付着した指紋や油分等の汚れを、パーツクリーナーなどで洗浄する事をお奨めいたします。汚れが付着したままマフラーに熱を加えますと、チタン特有の熱による発色が綺麗に発生せず、しみになってしまう場合があります。
3. 本製品はバッフル装着状態で、平成19年現在、軽2輪自動車の近接排気騒音法基準値である94dbをクリアする様に設計されておりますが、サイレンサー内部の消音材は消耗品ですので、サイレンサーの定期的なメンテナンスをお奨めいたします。

MotoGear.jp

三重県鈴鹿市住吉町8264
tel 059-370-1665
fax 059-370-1677
e-mail tigcarft@tigcraft.jp

<http://WWW.motogear.jp>

MotoGear.jp

<http://WWW.motogear.jp>



No.	パーツ名	品番	数量	単品価格	備考
1	エキゾーストパイプ#1	71123-001	1	¥11,550	ホ-ネットと共通
2	エキゾーストパイプ#2	71123-002	1	¥11,550	〃
3	エキゾーストパイプ#3	71123-003	1	¥11,550	〃
4	エキゾーストパイプ#4	71123-004	1	¥11,550	〃
5	テールパイプ	711763-005	1	¥32,550	φ100-400L φ427
6	サイレンサーComp	※1	1	※1	
7	サイレンサーステー	71163-007	1	¥3,675	T6 マシンカット
8	サイレンサーバンド	※2 セット品番	1	※2	φ100 φ8.5
9	サイレンサーバンドラバー		1		
11	ボルト M8X30	ZZ-M8-30A	1	¥315	
12	M8ワッシャー	ZZ-M8-W	2	¥105	
13	M8セルフロックナット	ZZ-M8-NAT	1	¥200	
14	カウルステー延長加-（ボルト）	711763-006	1	¥1,575	11S六角棒から製作
15	断熱シート	711763-009	1	¥1,575	90X40 裏面シール付き
16	タイラップ CV200		2	¥150	
17	エンドバッフル	102001	1	¥2,100	サイレンサーに取り付け済み
18	ボルト M6X10	セット品番	1		
19	マフラー Springs (SUS)	7012	6	¥263	シリコン防振ラバー付き
20	取扱説明書		1		

※1：サイレンサーCompは各タイプ別に下表のようになります

サイレンサータイプ	品番	価格	備考
CAボディ・カールエンド	711763-012	¥32,550	単品販売の場合エンドバッフルは付属しません
CAボディ・スラッシュエンド	711763-013	¥32,550	〃
Tiボディ・カールエンド	711763-010	¥32,550	〃
Tiボディ・スラッシュエンド	711763-011	¥32,550	〃

※2：サイレンサーバンド・ステーセットはサイレンサーボディの種類によって異なります

サイレンサータイプ	品番	価格	備考
CAボディ	SB01	¥2,500	ラバー付き
Tiボディ	SB011	¥2,500	ラバー付き